

# Automotive Operations

## 自動車事業

各地域において減収減益となる厳しい環境の中、トヨタは引き続き、一人でも多くのお客さまに喜ばれるクルマの提供に努めています。



アルファード



iQ



アベンシス



ヴェンザ

当期の自動車事業は、世界市場全体が急激かつ急速に縮小したことにより、日本、海外を合わせたトヨタの連結販売台数(ダイハツ、日野を含む)は、756.7万台と前期比15.1%、134.6万台の減少となり、連結生産台数についても、705.1万台と前期比17.5%、149.6万台の減少となりました。加えて、為替変動や諸経費の増加などの影響により、売上高は前期比23.2%減の18兆5,647億円となり、営業利益は前期比2兆5,667億円減の3,948億円の損失となりました。

地域別のセグメントの動向については以下のとおりです。

### 北米

当期の日本におけるトヨタの連結販売台数は、市場が前年を下回る状況の中、194.5万台と前期比11.1%、24.3万台の減少となりました。全国販売店による販売努力により、軽自動車を除くトヨタ・レクサスブランドのシェアは46.0%、軽自動車を含むシェアは42.4%と、それぞれ過去最高を更新しました。なお、「レクサス」の販売台数は約2万台となっています。

連結生産台数は、前期比17.5%減の425.5万台となりました。

この結果、売上高は12兆1,867億円と、前期比20.4%、3兆1,291億円の減収となり、営業利益は前期比1兆6,778億円減の2,375億円の損失となりました。

### 北米

当期の北米におけるトヨタの連結販売台数は、長引く北米市場の低迷の影響により、221.2万台と前期比25.2%、74.6万台の減少となりました。米国市場における販売シェア(暦年)は、16.7%となっています。なお、北米における「レクサス」の販売台数は約25万台となっています。

連結生産台数については、前期比27.5%減の91.9万台となりました(非連結子会社NUMMIや生産委託をしている富士重工業の北米工場(SIA)で生産されたトヨタ車を含めると生産台数は約124万台)。

この結果、売上高は6兆2,229億円と、前期比34.0%、3兆2,003億円の減収となり、営業利益は前期比6,955億円減の3,902億円の損失となりました。

### 欧州

当期の欧州におけるトヨタの連結販売台数は、欧州の主要国市場の急激な縮小により、106.2万台と前期比17.3%、22.2万台の減少となりました。欧州における市場シェア(25カ国)は、5.2%となっています。なお、欧州における「レクサス」の販売台数は約4万台となっています。

連結生産台数については、前期比32.2%減の48.2万台となりました。

この結果、売上高は3兆131億円と、前期比24.5%、9,803億円の減収となり、営業利益は前期比2,848億円減の1,433億円の損失となりました。



∴ **アジア**

当期のアジアにおけるトヨタの連結販売台数は、2008年後半期での市場の急激な縮小により、90.5万台と前期比5.3%、5.1万台の減少に、連結生産台数については、前期比1.5%減の94.7万台となりました。

この結果、売上高は2兆7,194億円と、前期比12.9%、4,015億円の減収となり、営業利益は生産および販売台数の減少により、1,761億円と前期比31.3%、803億円の減益となりました。

急成長を遂げている中国における2008年(暦年)の販売台数\*は、前年比17%増の59.8万台となりました。

\*：中国の販売台数は、現地生産と日本からの輸出車両の台数です。

∴ **その他地域(中南米、オセアニア、アフリカ、中近東など)**

当期のその他地域(中南米・オセアニア・アフリカ・中近東など)におけるトヨタの連結販売台数は、中近東において前期を上回ったものの、それ以外の地域における販売が伸び悩み、全体としては144.3万台と前期比5.5%、8.4万台の減少となりました。

連結生産台数については、前期並の44.8万台となりました。

この結果、売上高は1兆8,829億円と、前期比17.9%、4,112億円の減収となり、営業利益は販売台数の減少により、876億円と前期比39.1%、563億円の減益となりました。



RX450h



クラウンマジェスタ

